

型番：KP-MESHGP-MVOP2



共立プロダクツ
KYOHITSU PRODUCTS

モジュール

第1版 20170119

仕様

対象機種：MESH GPIOタグ/MESH-100GP
電源：DC3V～5V (MESH-100GP 電源出力専用)
消費電流：1mA(3.3V時)
最大出力：約2.8V
サイズ：約33(W)×53(D)×11.5(H)mm(コネクタ・部品含)

はじめに

KP-MESHGP-MVOP2(以後、本基板)は、ソニー MESHの GPIOタグ (MESH-100GP) に接続して使用する音声検出モジュールです。

注意：本基板を動作させる場合、MESH-100GPが必須です。製品にはMESH-100GPや各MESHタグは含まれていません。別途お買い求めください。

MESH GPIO タグとの接続

本基板のCN1にある▼マークと、GPIOタグの10ピンソケットにある▼マークに合わせて、まっすぐに接続します。(図1)

図1

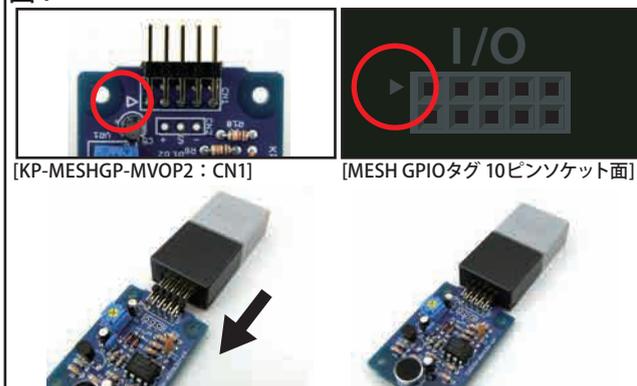


図2



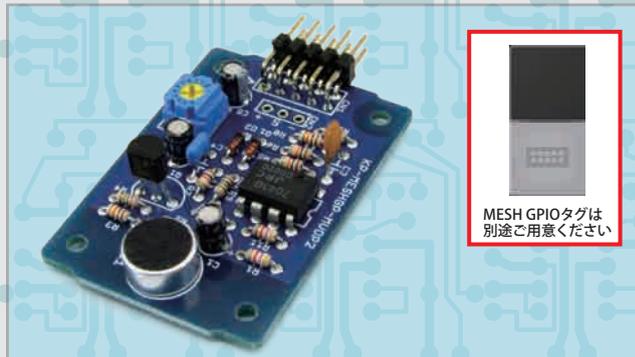
GPIOタグの電源ボタン側と本基板の部品実装面が同じ向きになっているのが正しい方向です。(図2)

【ご注意】

本基板およびMESH GPIOタグの10ピンソケットには逆差し防止機構はついておりませんので、前後逆に接続しないよう、よく確かめて最後まできちんと差し込んでください。

■使用について

- ・本基板はMESH GPIOタグの3.3V電源出力を使って動作します。
- ・レシピからGPIOタグの電源をONしてご利用ください。(電源をONにしないと本基板は動作しません)
- ・音声検知信号はMESHのアナログ入力になります。アナログ電圧検出しきい値を1.0V程度にして動作させてみてください。
- ・感度はアナログ入力のしきい値を変える事で変更できるほか、基板上の半固定抵抗でも感度設定が可能です。この半固定抵抗を右(時計回り)に回すと感度が上昇、左(反時計回り)に回すと感度が減少します。



MESH GPIOタグ用 音声検知基板

型番：KP-MESHGP-MVOP2

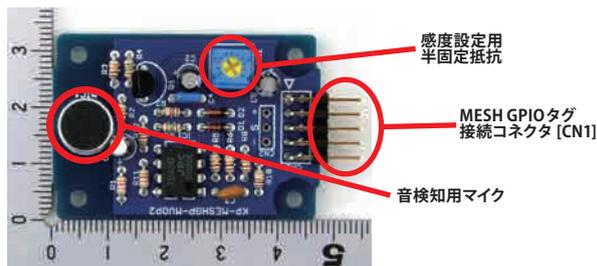
■概要

基板に搭載したマイクを通して周辺の音声を検知して、音量に合わせたレベル信号に変換します。レベル変換された信号は、MESH GPIOタグのアナログ入力端子に接続されますので、レシピにて任意レベルで検出できます。

※MESH-100GPはソニー株式会社が販売するMESHシリーズのGPIO機能モジュール [MESH GPIOタグ] です。GPIO機能モジュールは外部コントロールや信号確認に使用できるI/Oモジュールです。

【ご注意】

本機の電源を入れた瞬間、回路が安定するまで偽の出力が発生します。また電源を切った瞬間にも、残留電圧で偽の信号が発生します。電源が入った際の偽信号は、感度設定用半固定抵抗の設定に比例して高くなります。



- ・本製品はホビー用途向けに設計・製造されています。
- ・生命や財産等に関わる重要な用途では使用しないでください。

・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外觀等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
・完成品でない商品の性格上、組み立て後の完璧な性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っていません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

Electronic Devices, Parts, Kits & Robots
KYOHITSU 共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL:06-6644-4447 FAX:06-6644-4448

【“共立プロダクツ”ブランドとは】

当ブランドの製品はユーザーニーズを捉えた製品をリーズナブルな価格でご提供を目指しています。そのためユーザーサポートはメールに限定しておりますことをご理解、ご了承ください。

✉ Email: wonderkit@kic.jp

Twitterやblogで応用例や製品紹介を更新中。ぜひご覧になってください。共立プロダクツ 検索